

2022年6月17日

ツクルバとの資本業務提携を強化

-出資方法を社債から株式に変更-

株式会社丸井グループ（本社：東京都中野区、代表取締役社長：青井 浩）は、中古・リノベーション住宅の流通プラットフォーム「カウカモ」事業などを展開する、株式会社ツクルバ（本社：東京都目黒区、代表取締役CEO：村上 浩輝、以下ツクルバ）との共創の進展にともない、出資方法を新株予約権付社債から種類株式に変更いたします。

丸井グループはツクルバの種類株式7億円を取得し、ツクルバは既存の新株予約権付き社債7億円を買入消却します。なお、本取引は2022年10月のツクルバ定時株主総会での承認をもって実行されます。

TSUKURUBA



■ ツクルバとの共創の取り組み

「さまざまな不安を抱えながら、常に挑戦を続ける将来世代の支援をしたい」という共通の想いがきっかけとなり、丸井グループは、2020年7月にツクルバとの新株予約権付社債の引受による資本業務提携契約を締結しました。

丸井グループは2021年4月に、新規事業創出と育成を目的とするインキュベーション会社「okos（オコス）」内に専任組織を設け、共創投資と新規事業投資を掛け合わせたイノベーションを進めています。コロナ禍において在宅ワークの機会が増え、週末起業やパラレルワークなど、新しい挑戦を始める方々が増加傾向にあることを踏まえ、ツクルバとの取り組みを加速するために、専任組織である「TSUKURUBA 事業部」を設置、今年3月にはワークプレイス付きコミュニティ型リノベーション賃貸マンションブランド「co-coono（コクーノ）」をローンチしました。また、5月には「カウカモ」初の体験型ショップ「カウカモショップ」を丸井吉祥寺店にオープンするなど、「共創のプラットフォーム」の中で、両社の社員が、同じ目的を持ったプロジェクト型のチームとして取り組み、“新しい職住一体の形”の具現化を進めてまいりました。

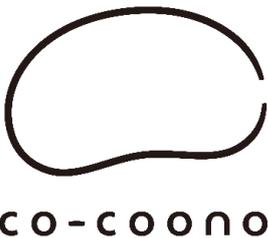
これからも、ツクルバとの共創の取り組みの進化・深化を図り、両社のさらなる企業価値の向上につなげてまいります。

<ツクルバについて>

TSUKURUBA

『場の発明』を通じて欲しい未来をつくる」というミッションのもと、デザイン・ビジネス・テクノロジーを掛けあわせた場のデザインを行っています。おもな事業として、中古・リノベーション住宅の流通プラットフォーム「カウカモ」、売り出し前中古不動産のマッチングプラットフォーム「ウルカモ」、あらゆるチャレンジを応援するシェアードワークプレイス「co-ba(コーバ)」などを展開しています。

<共創の取り組みの一つ「co-coono(コクーノ)」>



「一人暮らしの時間をあなたらしくする、住むことで自分らしいチャレンジができる賃貸住宅」というコンセプトのもと、ワークプレイス付きコミュニティ型リノベーション賃貸マンションブランド。

両社が持つ強みやリソースを掛け合わせ、両社共通の価値観であるサステナビリティ、将来世代、個のエンパワーメントの実現をめざすものです。

<https://co-coono.com>

■ ツクルバの概要

商 号：株式会社 ツクルバ
 本 社 所 在 地：〒153-0061 東京都目黒区上目黒1-1-5 第二育良ビル2F
 代 表 電 話：03(5725)0180
 U R L：<https://tsukuruba.com/>
 代表取締役CEO：村上 浩輝

■ okosの概要

商 号：株式会社 okos
 本 社 所 在 地：〒164-8701 東京都中野区中野4-3-2
 代表取締役CEO：青井 浩
 業 務 内 容：グループ内の新規事業の立ち上げと早期事業化および継続的な事業拡大

■ 丸井グループの概要

商 号：株式会社 丸井グループ
 本 社 所 在 地：〒164-8701 東京都中野区中野4-3-2
 代 表 電 話：03(3384)0101 FAX 03(5343)6615
 U R L：<https://www.0101maruigroup.co.jp/>
 代表取締役社長：青井 浩
 おもな関連会社：(株)エポスカード、(株)丸井、(株)エムアンドシーシステム ほか